

プラン名 根拠を明らかにして考えよう！

1 現状・課題（Rリサーチ）

	現在の姿	科学的なデータ（分析・原因）						
授業	しっかりとした根拠をもち自分の考えを表現することができない。	H30年度 全国学力調査→6年（4年に在籍児童なし） <table border="1"> <tr> <td>教科</td> <td>国語A</td> <td>国語B</td> </tr> <tr> <td>正答率</td> <td>74%</td> <td>50%</td> </tr> </table> 複数の条件が重なると自分の考えを整理して書くことができない。（全国学力調査B1-三）1/7人 内容を読み取ることができていない。そのため根拠を見つけることができていない。	教科	国語A	国語B	正答率	74%	50%
教科	国語A	国語B						
正答率	74%	50%						
基盤	資料や読み物を読んで、内容を理解する力が弱い。 語彙が少ない。	児童アンケート ・読書は好きですか はい10/14人 いいえ 4/14人 ・学校以外で一日どれくらい読書をしますか。2時間以上 2/10人 30分～1時間 2/10人 10分～30分6/10人 昨年度の月平均冊数・ページ数（夏休みも含む） <table border="1"> <tr> <td>低・中学年</td> <td>高学年</td> </tr> <tr> <td>11冊</td> <td>800ページ</td> </tr> </table>	低・中学年	高学年	11冊	800ページ		
低・中学年	高学年							
11冊	800ページ							



2 目標（Gゴール）

	目指す姿	科学的なデータ（目標）
授業	・根拠をもとに自分の考えをもつことができる。	○ノート検定での合格率 6/10人 5月 国学力調査（B1-三）4/8人 6月 国学力調査（B1-三）5/8人 7月 国学力調査（B1-三）6/8人
基盤	・文章を読み根拠となる文章を見つけ自分の考えをもつためのスキルを身につける。（チャレンジタイムで取り組む問題・短作文） ・自分の読みたい本を選んで読むことができる。 ・語彙を増やす。	○チャレンジ問題での読み取り問題の正答率 6/10人 ○南志見小学校学習アンケート ・読書は好きですか? はい 11/14人 いいえ 3/14人 ・学校以外で一日どれくらい読書をしますか 2時間以上 2/10人 30分～1時間 5/10人 10分～30分 3/10人 ○読書記録 5月（低学年25冊以上1/4人 高学年800ページ以上）6/10人 6月（低学年25冊以上2/4人 高学年800ページ以上）7/10人 7月（低学年25冊以上3/4人 高学年800ページ以上）8/10人

3 仮説・具体的取組（Pプラン・Aアクション）

	取組	ポイント	指標
授業	・自分の考えの根拠となる文章を見つけ、その根拠をもとに自分の考えをまとめることができる。	・根拠に近づくよう視点を提示し、考えの根拠となるところに線を引く。 ・ノートの書き方の基本を共通理解し、取り組む。 <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 課題・自分の考えとその根拠・友達の考え・まとめ・ふりかえり </div> ・板書の工夫をする。 （必要な情報を可視化し児童の思考の流れが見てわかるような、構造化された板書を目指す。）	低学年 3/4人以上 高学年 6/10人以上 の児童が自分の考えの根拠を明らかにすることができる。
基盤	読み聞かせや読書活動を推進し語彙を増やす。	・学びの12を1項目ずつ重点目標を決めて全校で取り組む。 ・家庭学習に読書を取り入れる。 ・司書に学年にふさわしい本を選んでもらい教室に置いておく。 ・読み聞かせをすることで、語彙を増やすと同時に読書に興味を持つことができるようにする。	読書目標達成 11/14人

4 実行・検証と評価（Dドウ・Cチェック）

学期	月	取組（何を、どのように）	検証			評価 (◎○△)
			何で	誰が	いつ	
1	4	<input type="checkbox"/> 根拠となる叙述をもとに自分の考えをもち表現できる。	ノート検定・ 発展問題 国学力調査 (B1-三)	担当教諭	月末の金曜日 隔週 月末	
		<input type="checkbox"/> 「話す・聞く」ルールを徹底している。(最後まで話す。最後まで聞く。)	授業観察	全職員	毎週金曜	
		<input type="checkbox"/> 根拠を持つための手がかりとなるポイントを整理し可視化して提示している。(板書の構造化)	授業観察	全職員	毎週金曜日	
		<input type="checkbox"/> 読書。	読書記録	担任	月末の金曜日	
	5	<input type="checkbox"/> 根拠となる叙述をもとに自分の考えをもち表現できる。	ノート検定・ 発展問題 国学力調査 (B1-三)	担当教諭	月末の金曜日 隔週 月末	
		<input type="checkbox"/> 「話す・聞く」ルールを徹底している。(最後まで話す。最後まで聞く。)	授業観察	全職員	毎週金曜日	
		<input type="checkbox"/> 根拠を持つための手がかりとなるポイントを整理し可視化して提示している。(板書の構造化)	授業観察	全職員	毎週金曜	
		<input type="checkbox"/> 読書。	読書記録	担任	月末の金曜日	
	6	<input type="checkbox"/> 根拠となる叙述をもとに自分の考えを書いたり、発表したりしている。	授業観察・ ノート検定・ 発展問題 国学力調査 (B1-三)	全職員 担当教諭	指導主事訪問 月末の金曜日 隔週 月末	
		<input type="checkbox"/> 「話す・聞く」ルールを徹底している。	研究授業	全職員	指導主事訪問	
		<input type="checkbox"/> ノートの書き方指導を徹底している。	教科書・ノート	担当教諭	毎週金曜日	
		<input type="checkbox"/> 読書。	読書記録	担任	月末の金曜日	
7	<input type="checkbox"/> 根拠となる叙述をもとに自分の考えをもち表現できる。	ノート検定・ 発展問題 国学力調査 (B1-三)	担当教諭	月末の金曜日 隔週 月末		
	<input type="checkbox"/> 「話す・聞く」ルールを徹底している。(最後まで話す。最後まで聞く。)	テスト	担当者	毎週金曜日		
	<input type="checkbox"/> 前期のプランを見直し、2 学期に向けての課題を考える。	検証データ	全職員	7月の校内研修		
	<input type="checkbox"/> 読書。	読書記録	担任	月末の金曜日		